

ボランティアセンターでは、市内で活躍するボランティアさんの活動を紹介するため、ボランティア交流会を開催しています。今回は、災害についての知識を深める交流会を開催します。



ボランティア交流会

防災教室



わたしたちは能登半島地震被災地に行ってきました

～地震や災害を正しく恐れよう～

日時：8月16日（金）

14：00～16：00（受付 13:30～）

場所：いきいき広場3階 ワーキングルーム

（高浜市春日町5丁目165番地）



定員：20人程度（事前予約制 定員になり次第締め切り）

費用：無料

【当日の内容】

能登半島地震の被災地に、高浜の防災を考える市民の会の小・中学生が訪ねます。そこで得た経験をふまえ、仮設住宅で生活している住民と、交流した様子を写真や動画で紹介します。現地の生活の様子から、子ども目線で感じたことを発表します。また、防災士の福島伸一郎さんには、南海トラフ巨大地震発生時、自分の命を自分で守るためにはどうしたらいいか、高浜市の被害想定とともに、最新の防災の知識をお話してもらいます。

【ボランティアグループ「高浜の防災を考える市民の会」の紹介】

小学4～6年生が対象の「子ども防災リーダーの養成講座」、中学生が対象の「防災・減災アカデミー」を企画・運営。将来地域を担う子どもたちが災害について学び、防災・減災意識を高めることを目的に毎年開催しています。

お申込・お問合せ

社会福祉法人高浜市社会福祉協議会ボランティアセンターてとてとて（濱井、山口）

窓口時間：月～金曜日 8:30～17:15 電話：0566-52-9882

E-mail：tetotetote@takahama-shakyo.or.jp

企画・運営 高浜の防災を考える市民の会